



今治市議会議員

山岡けんいち

【議会活動報告】

2020年（秋号）

今治市議会 権輿会
今治市議会議員 山岡 健一
今治市伯方町木浦甲3881-2

～西瀬戸自動車道通行料金について～

西瀬戸自動車道通行料金については、議会の中で普通車、軽自動車などにおける平日朝夕割引のシステムの拡大を提案し、取り組んできました。

このシステムの利用に当たりETCマイレージサービスに事前登録が必要ですが、ETCシステムにより平日の朝夕、6時から9時、17時から20時の時間帯に料金所を通過する普通車及び軽自動車に対して、月間の割引対象となる適用回数に応じ割引相当額（還元額）を設定して、無料走行分として利用月の翌月20日にETCマイレージサービスの還元額（無料走行分）として個人のマイレージ管理口座に付与されます。

また、割引の内容は、月毎の適用回数が5回から9回と、10回以上の2種類に分けられており、1カ月の適用回数に応じて割引相当額（還元額）が変動する仕組みとなっています。

利用者にとっては大変ありがたい割引システムですが、残念なのは、平日朝夕といった名称のとおり、通勤時間帯を想定し、6時から9時、17時から20時と時間を区切られていることです。

これは島嶼部だけの問題ではなく、今治市内陸地部、そして島嶼部にお住いの今治市民は通勤、通学だけでなく、通院、流通、商業、交流、介護などあらゆる経済活動を行っています。観光で今治市を訪れる人よりも今治市民が日常生活で利用する頻度が高いということは明らかであります。

1999年5月の開通後、フェリー旅客船航路が次々と廃止され、しまなみ海道が今治市民にとって、ほかに代替のない唯一の生活道であります。

経済学的視点からも、現在あるものを今生きている人たちが大いに活用し、発展させ、未来へつないでいくことが大切であると思います。

時間を区切らず、24時間フルタイムでの割引適用を受けられることが、日常で使う頻度が高い今治市民の生活道路として、これから的事も考えると重要なことであると強く感じ、実現に向けて尾道市との協議、連携も必要であると思います。



2015年9月定例会 一般質問
平日朝夕割引の24時間フルタイム適用を提案

2020年8月18日に伯方町で開催された市政懇談会で菅市長からしまなみ海道通行料金の質問の中で、妊婦健康診査等に関する交通費助成の発言がありました。

市議会12月定例会で補正予算が提案される可能性があることを想定し、交通費助成の成立で、通行料金問題の議論が終わることがないよう取り組んでまいります。



~"出来ること"からやつていこう~
前向きに捉える市政へ